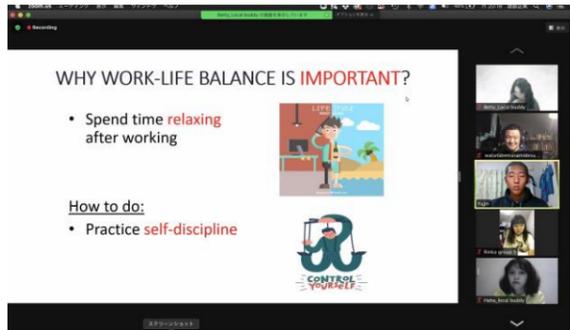


可児高通信

令和3年
1月号

異文化ワークショップ グローバル交流体験 with ベトナム

冬季休業期間中の12月26日(土)から1月3日(日)に、「異文化ワークショップ・グローバル交流体験 with ベトナム」がオンラインで行われました。県教委事業「地域共創フラッグシップハイスクール」(FRH)に指定されて2年目。グローバルな視点から地域課題(可児市)を捉えるため、昨年度は海外ワールドワークとしてフィリピン・セブ島に行き、外国人技能実習生が日本語を研修する施設を訪問しましたが、今年度はコロナウイルス感染症の影響で、海外フィールドワークが出来なくなっていました。そこで、海外研修・留学の専門会社である(株)留学ジャーナルに協力いただき、オンラインで留学体験ができるプログラムを企画しました。参加者を校内公募し、エンリッチコアメンバーを中心に1年生6名、2年生16名の計22名が企画に参加しました。



Zoomでのグループディスカッション、グローバル講話、研修発表会でのプレゼンテーション等、授業で得

た英語力をフル活用し、内容盛りだくさんのとても充実した海外留学体験となりました。参加生徒は「生きた学力」を身につけました。

「国語力セミナー」(県教委主催) 奨励賞、審査員特別賞を受賞!

12月12日(土)に県教委主催の「高校生のための国語力セミナー」が行われました。可児高校からは1年生と2年生の2チームが参加し、「岐阜県の観光資源の魅力伝える1日観光プラン」「私たちの地域の活性化に繋がる1日観光プラン」をテーマにプレゼンテーションを行いました。

1年生は、下出彩乃さん、平岡汰一朗さん、神谷朱里さん、川上凜乃さんの4名が、「宮元先生(鹿児島出身)とご両親に可児市と岐阜県の魅力を伝えたい!」をテーマで発表しました。

2年生は、今井蓮華さん、大澤皆萌さん、瀬瀬あゆみさん、善平千陽さんの4名が、「可児市魅力たっぷり観光プラン」をテーマで発表しました。

両プレゼンとも、花フェスタ記念公園(大河ドラマ館)・明智城址・下呂温泉など可児市と岐阜の魅力をもっと存分に伝えた発表で、1年生チームは「奨励賞」(3位)、2年生チームは審査員特別賞を受賞しました。おめでとうございます!

「書の甲子園」で優秀賞!

「書の甲子園」第29回国際高校生選抜書展(毎日新聞社、毎日書道会主催)で、吉野真知さん(3年生)が優秀賞に選ばれました。中国の書家、趙試験之謙(ちようしけん)の「隷書張衡靈憲四屏」を作品にしました。2月に大阪で表彰式が行われ、大阪の会場で展示されることになっています。その後、本校で展示の予定です。

可児警察署に書を寄贈

書道部は可児警察署からも書の依頼を受け、可児警察署の基本指針「安全で安心な『可児・御嵩』づくり」を揮毫した書を贈りました。現在、可児警察署の会議室に掲げられています。可児警察署長から感謝状をいただきました。

東海選抜大会2位! ウエイトリフティング部

第23回東海高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会が1月16日(土)、17日(日)に三重県亀山市亀山高等学校で行われ、ウエイトリフティング部が4階級に出場しました。稲垣良太さん(2年生)が2位、鈴木晴也さん(2年生)が3位に入り、表彰されました。出場者と記録は次のとおりです。おめでとうございます!



稲垣良太さん (2年生)	81 kg	級 2位
スナッチ 100 kg	クリーン&ジャーク 117 kg	トータル 217 kg
鈴木晴也さん (2年生)	102 kg	級 3位
中島悠希さん (1年生)	55 kg	級 5位
浅生 陸さん (2年生)	73 kg	級 7位

稲垣良太さんは2年生からウエイトリフティングを始め、まだ半年少しです。その素質については、テレビや新聞でも取り上げられています。今後の活躍に期待が持たれます。

可児高通信

令和2年
11月号

球技大会を行いました



11月22日(木)に全校で球技大会を行いました。コロナウイルス感染症の影響で様々な行事が中止となっている今年度、初めて全校が一緒になって行う行事となりました。競技種目も、ソフトボールとバレーボールのみでしたが、グラウンド一杯にバレーコート19面を設置し、学年を越えて競技を行う様子は大変盛り上がりました。

ソフトボール決勝では、1年生対3年生の対戦となりました。

両チームとも女子がピッチャーで、本格的な投球フォームから投げられる速球は男子バッターを翻弄しました。最後は3年生がサヨナラ勝ちという結果でしたが1年生の健闘が光る試合でした。天候が心配されましたが、無事、全試合行われました。学習の合間の素晴らしい1日となりました。



可児高校オープンスクール

11月7日(土)に可児高校オープンスクールを開催しました。例年、夏にオープンキャンパスを行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度

は行うことができず、中学3年生に可児高校をより知ってもらう機会として計画しました。オンラインで学校説明を行い、その後、在校生との懇談会が行われました。各教室で、参加中学校出身の1年生から選出した代表生徒が、可児高生活、本校への進学動機、今後の進路目標、



高校受験の動機、通学についてなどを語り、中学生や、中学生の保護者からの様々な質問に答えました。土曜日なので授業を見学してもらうことはできませんでしたが、1・2年生の土曜補習や部活動の様子、翌日の「科学の甲子園 県大会」に参加する2年生の学習会の様子を見学しました。



学校開放 ふるさと教育週間

今年も岐阜県ふるさと教育週間に合わせて、11月2日午後学校開放を行いました。今年度は本校在校生の保護者ばかりでなく、地元中学校3年生の保護者の方にも広く参加を呼びかけました。昨年度、各教室の黒板がホワイトボード化され、プロジェクターが設置されました。それを機に、本校でもデジタル機器を利用した授業が多く行われるようになりました。また、本年度は新型コロナウイルス感染症対策を至る所で心がけています。そのような学校の様子を見て頂く機会となりました。参加は83名でした。ありがとうございました。



「ひびきあい活動」 人権映画鑑賞会

人権感覚を高め、いじめ問題をはじめとしたさまざまな人権問題に対する実践的態度の育成を目的として「ひびきあい活動」を行っています。今年度は、映画「ワンダー 君は太陽」を鑑賞しました。計画では全校一斉に体育館で鑑賞予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響も考え、学年ごとの鑑賞となりました。生まれながらの顔の形とその治療の跡が原因でいじめを受ける主人公が、親と姉から励まされ、得意の理科で周囲の理解を得て、友情を築いていく物語です。どの生徒もいじめや差別など人権に関して真剣に考え、様々な思いにあふれる感想が、鑑賞後寄せられました。

東海大会出場おめでとう！ ウェイトリフティング部

11月14日(土)に行われました、岐阜県高等学校新人大会ウェイトリフティング競技兼第36回全国高等学校選抜大会岐阜県予選会において、本校生徒が優秀な成績を収めました。

中島 悠希 (1年生)	55 kg 級 1位
浅生 陸 (2年生)	73 kg 級 2位
稲垣 良太 (2年生)	81 kg 級 1位
鈴木 晴也 (2年生)	+102 kg 級 2位

4名が1月16日、17日に三重県亀山市で行われる東海大会に出場することになりました。全国大会目指し、さらなる活躍を期待します。

可児高通信

令和2年
10月号

後期の学習が始まる

令和2年度も半分が過ぎ、後期の学習が始まりました。

今年度は、コロナウイルス感染防止対応のため、4・5月はオンラインによる授業になりました。6月になり、通常授業が再開しましたが、毎朝、昇降口で検温チェック、手指消毒をして生徒は校舎に入ることに



なりました。このことは今も続いています。
授業中もマスク着用で、対話的な学習活動は難しいのですが、主体的な学びとなるよう各教科で工夫をして授業を進めています。



生徒は消毒して校舎内に入る

夏のオープンエンリッチ

県教委事業「地域共創フラッグシップハイスクール(FRH)」に指定されて2年目、今年度も可児高校は、地域の魅力を知り、課題を発見・解決することで地域の将来を担う当事者としての意識を向上させようと、エンリッチ・プ



ログラム(地域課題解決型キャリア教育)に取り組んでいます。
8月19日に行われた夏のオープンエンリッチには1年生全員が参加しました。
今年度は新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、講師、生徒ともにマスク着用、教室に入る人数も制限がある中での開催となりました。

(夏のオープンエンリッチ講座一覧)

- 自分の未来、社会を選ぼう!
- 現役大学生研究者が語る、研究とは何か?
- 雑談カフェ(理系)
- 雑談カフェ(文系)
- 雑談カフェ(教育系)
- 2000万円、君ならどう貯める?
- フアンリレーション講座
- 日本一・日本初を作り続ける会社の社長・インターン大学生から学ぶ
- 高校・大学生の時にやるべきこと
- カードゲームで、楽しくSDGsを学ぼう!
- 「お片付けから学ぶ役立つスキル」講座
- フィリピンでの海外研修を通して学んだこと
- ベトナムに出て介護士に〜介護業界と国際化〜
- 地域を元気にする社会的処方
- 防災×環境×土木×地域社会を支えるのはあなたしかいない!

各講座は2・3年生のエンリッチコアメンバーが企画運営をしています。当日は、岐阜大学や京都、新潟の本校卒業生と可児高をオンラインで結び、各講座を進めるといった。

1年生は、地域の方や企業の方と話をしたり、大学生と進路や生活について討論したりすることで、学校での学び



が地域や社会でどのように生かされるのか、また自らの進路とどのように結びつくのかなどについて、考える一歩を踏み出しました。

中学生一日入学

10月8日(木)午後には中学生1日入学が開催されました。可児地区中学校3年生を中心に約320名が参加しました。



体育館では、学校説明を、本校生徒会長とエンリッチコアメンバーが行いました。また、学校案内・授業見学は、中学生を9人のグループに分け、それぞれに本校2年生生徒が付き沿い、案内・説明を行いました。案内をする身近な先輩に、中

学生はいろいろな質問をしていました。
今年度は、夏休みに行ってきているオープンキャンパスがコロナの影響で中止となりました。それに替えて11月7日(土)にオープンスクールを予定しています。今回の中学生1日入学とともに、可児高校をよりよく知っていただく機会となることを望んでいます。

